



1 年生・課題研究入門講座、いよいよグループディスカッションが始まりました。

第2・3回課題研究入門講座

テーマ：課題研究入門講座

日 時：5 月 31 日 (火) 第 6 限：1 年 1、3 組 第 7 限：1 年 2、4 組
6 月 14 日 (火) 第 6 限：1 年 5 組 第 7 限：1 年 6、7 組

講 師：中京大学総合政策学部 坂田隆文教授

会 場：関高桜ヶ丘会館 3 階大教室

ディスカッションと講義のようす

1 グループ 6 人～7 人でディスカッションをしました。内容は「国語、算数、理科、社会、英語、図工、家庭科、音楽、パソコン、体育」の中で小学校において 4 つを絞って教えるとするならどれを選ぶか、というものでした。答えのない難しいテーマに対して白熱した議論が行われました。

坂田先生からは、オリジナリティがある選び方や理由があるグループについて高い評価をいただきました。また、ディスカッションそのものに対する臨み方を学ぶことができました。机を動かして近くに集まり、意見がでやすいような雰囲気を作ることが大切であると教えていただきました。いよいよ今年度のテーマ、「関の刃物を世界に広めるためには」の課題研究がいよいよ始まります。今回得た成果を十分に生かした活動を心がけましょう。



◇ 生徒の感想

- ・社会ではただ単純にプレゼンするだけでは相手の興味を引くことができないことがわかった。みんなと違うものだったり、オリジナリティあふれるものが、相手に面白いと思ってもらえることが分かった。
- ・アイデアは考えぬいて、やっといういいアイデアが出るので今の自分に何ができるかを考えて、アイデアを考えたいです。
- ・グループの人の意見はどれもおもしろく、1 つの質問に対して色々な面からみていておおっと思いました。
- ・いろいろな意見が聞けて、こんなこともあるのか！と思えて楽しかった。次回の SGH 講座もたのしみです。
- ・チームで議論して結果を導くことができた。でも視野が狭かったなので、もう少し視野を広くして考え、余裕のあるようにしたい。
- ・発想力がまだまだないなと感じました。